

見て、聞いて

住みよい南国市を 作ってみませんか

『ふるさと見聞録』参加者募集

ふるさと創生事業の一環として平成二年度より実施している人材育成事業「ふるさと見聞録」の平成三年度の参加者を募集します。

この事業は地域づくりに活躍されている皆さんが、広い視点からそれぞれの課題に取り組んでいくことを支援する事業です。

昨年度は二組の研修が行われ、その研修レポートは広報にも掲載したとおり、多くの成果をあげています。

南国市に誇りと愛着をお持ちの皆さんの自らの個性的な企画による積極的な参加をお待ちしています。

『ふるさと見聞録』とは

地域分散型の国土形成が急務となっている現在、高知県の交通の集積地である南国市でも、地域の特徴を生かした個性あるまちづくりを進めていかなければなりません。

そのためには、生活・産業・教育・文化等の各分野で活躍のできる人材の育成が重要です。

具体的には、地域にあるさまざまな問題、課題を解決するために広く国内・外に目を向け、自らの企画で研修する

ことにより、地域の活性化を図っていく、そんな意欲のあるふれた地域づくりの中核となる人づくりを目指していくものが『ふるさと見聞録』です。

『ふるさと見聞録』事業は、ふるさと創生事業の一つの柱、人材育成事業の一環として昨年度の八月から平成四年度までの三年間実施するもので、この運営はふるさと創生事業費を元にした、南国市ふるさとづくり基金でまかなわれています。

昨年度の研修から

奈路の川村一成さん（農業）がドイツのバイエルン地方へ視察研修に。農業視察、農村のすばらしい景観とその維持、決して裕福ではないけれど素朴で豊かに生きる農村の人たち、「粗放化」の勧め、条件が不利な地域の農業に対する保護施策、住民主導の村づくりなど、この研修で得た多くの貴重な体験は、これからの南国市づくりに期待されます。



南国市青年市民会議のメンバーが姉妹都市宮城県岩沼市を訪問。岩沼市の青年市民会議との研究交流会や視察研修を行いました。

研究交流会では両市が抱える農業や商業の問題を熱心に討議し、市内視察では大昭和製紙岩沼工場や市民会館を訪れ質問を繰り返すなど活発に情報収集に取り組みました。その成果は提言書とともに期待されています。

応募内容

★対象

原則として高校生以上の市民で次のいずれかに該当する方

- 主体的に地域づくりに取り組んでいるか、取り組みようとしている方
- 職場において主体的に地域課題に取り組んでいる方
- 地域づくりのために必要な施策を探索しようとしている方
- 学校・職場において、学術的に地域課題を調査探求しようとしている方

★研修場所

国内・外を問わず、研修者が希望する研究課題に最も適した所

★研修期間

研修者が希望する最も成果が上がると思われる期間（選

考委員会で調整する場合があります）

★助成額

研修に必要とする経費のおおむね80%

★参加要件

- テーマと参加意義、研修後の方策等についてのレポート提出
- 日程・行程等の詳細なスケジュールの明示
- 研修報告の作成
- 研修後の実践活動
- 参加者の自主的な組織で相互に連携して活動すること

★募集期間

前期・6月20日～7月15日
後期・10月1日～25日
参加希望者については、ふるさと見聞録選考委員会において選考いたします。

※募集要綱・実施要綱など詳しいことのお問い合わせは、市役所企画課（☎2111 内線421）まで。